

安来市給食センター（切川町）



平成27年12月定例会（第81回）

12月定例市議会は12月1日から17日までの17日間の会期で開催し、市長提出議案11件などは、いずれも原案どおり可決及び承認しました。

ご挨拶



安来市議会議長

田中 武夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます

平素より、市民の皆さまには市議会に対して格別のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、ご承知のように安来市では、現在、多くのハード事業が同時に進んでいます。昨年末には、給食センターが完成し、安来市総合文化ホールと名称が決まった市民会館は、竣工に向けて建設が進行しています。新安来庁舎については、建設工事が始まりました。

また、昨年12月議会では、今後10年間の本市にとって指針となる、第2次安来市総合計画の基本構想が議決されました。この基本構想を実現するため、平成28年度から具体的に各種施策が推進されることとなります。

全ての市民が輝く安来市となるよう、決意を新たに議会運営に取り組んでいく所存です。議会活動に対し変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

主な掲載内容

- ・本会議で審議された議案等
- ・請願・陳情の審査結果等
- ・一般質問
- ・常任委員会委員長報告
- ・特別委員会委員長報告
- ・議会の動き、編集後記

P 2 ～ P 3

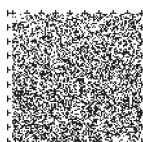
P 3

P 4 ～ P 6

P 7 ～ P 9

P 10 ～ P 11

P 12



決 結 果 等

議案番号	澤田秀夫	佐々木厚子	丸山征司	作野幸憲	樋野智之	原田貴与子	田淵秀喜	石倉刻夷	岩田拓郎	永田巳好	葉田茂美	金山満輝	嶋田豊昭	井上峯雄	佐伯直行	中島隆夫	上廻芳和	遠藤孝	梅林守	田中武夫
------	------	-------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------

議第 83 号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長
議第 84 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 85 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 86 号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 87 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 88 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 89 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 90 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 91 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 92 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第 93 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承第 4 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承第 5 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承第 6 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

陳情第 10 号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

賛成…○、 反対…●、 欠席…欠、 除斥…斥、 退席…退

議員定数21人 議員数20人 欠員1人 原則、議長は採決に加わらない

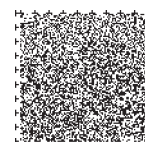
陳情第10号については、不採択とする委員長報告に対して賛成の議員を○とし、それ以外を●としている

市庁舎等建設事業調査特別委員会の正副委員長の就任について

委員長の辞任に伴い、委員の互選により、岩田拓郎副委員長が委員長に、田淵秀喜委員が副委員長にそれぞれ選任されました。



本会議の様子



議 案 等 の 議

議案番号	件 名	議決結果	賛 成	反 対
------	-----	------	-----	-----

平成27年12月定例会

【市長提出議案】

議第83号	安来市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例制定について	原案可決	18	1
議第84号	安来市総合文化ホール条例制定について	原案可決	19	0
議第85号	安来市給食センター条例制定について	原案可決	19	0
議第86号	第2次安来市総合計画の基本構想を定めることについて	原案可決	18	1
議第87号	平成27年度安来市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	19	0
議第88号	平成27年度安来市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	19	0
議第89号	平成27年度安来市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	19	0
議第90号	平成27年度安来市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	19	0
議第91号	平成27年度安来市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	19	0
議第92号	平成27年度安来市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	19	0
議第93号	南十神ポンプ場機械設備工事請負契約の締結について	原案可決	19	0
承第4号	安来市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて	承認	19	0
承第5号	安来市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて	承認	19	0
承第6号	安来市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて	承認	19	0

【請願・陳情】

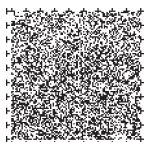
陳情第10号	安全保障関連2法（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃止を求める意見書採択についての陳情	不採択	17	2
--------	--	-----	----	---

請願・陳情の審査結果（第81回定例市議会）

番 号	件 名	提 出 者	付託委員会	審査結果
陳情第9号	国民皆保険制度の維持・発展の意見書提出を求める陳情	島根県保険医協会 会長 岩田 兼正	文教福祉	継続審査
陳情第10号	安全保障関連2法（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃止を求める意見書採択についての陳情	新日本婦人の会安来支部 支部長 山根 幸子	総務企画	不採択
陳情第11号	T P P交渉に関する陳情	新日本婦人の会安来支部 支部長 山根 幸子	地域振興	継続審査

継続審査となっていた請願・陳情の審査結果

番 号	件 名	提 出 者	付託委員会	審査結果
請願第1号	後期高齢者医療制度の保険料の軽減特例の継続をすることを求める意見書を国に提出することを求める請願	島根県社会保険推進協議会 会長 池淵 栄助	文教福祉	継続審査
陳情第8号 (平成26年)	土居成用地の公有化について	安来市観光協会広瀬支部 支部長 長島 進 他1名	文教福祉	継続審査



澤田 秀夫 議員

一括方式

1. 安来市総合戦略について
2. 学校での奉仕作業について
3. 給食センターについて



質問 お試し住宅事業の今後の方向性は。

答弁 町中で整備する他、移住希望者の様々なニーズに対応できるよう複数整備するため、引き続き応募を実施する他、空き家情報を基に所有者へ協力を依頼していく。

質問 学校施設内における保険適用は。

答弁 学校主催以外の奉仕作業も含め学校に関する奉仕作業において、保険適用ができるよう検討していく。

質問 給食センター開設に関わる保護者への説明は。

答弁 新たに給食を提供する学校、幼稚園および市のPTA連絡会には、1学期中に給食センターの概要について説明を行っている。3学期の初めには、該当校の保護者への説明会を計画している。また、12月16日・17日・21日に小学校保護者対象の説明会を行う。

石倉 刻夷 議員

一括方式

1. 平成28年度予算編成方針について
2. 安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
3. 安来市人口ビジョンについて
4. 中山間地域対策について
 - ①元気いきいき事業の実績と今後の考え方
 - ②トライアングル事業の実績と今後の考え方
 - ③中山間地域等直接支払制度の平成27年度とりまとめ状況と、未実施地区対策について
5. 「たたら」遺産の調査保存について
 - ①市内の調査実態と保存状況について
 - ②未調査地域の今後の考え方について
6. 図書館の充実について
 - ①図書館の長時間滞在可能とする、休憩、軽食の取れるスペース確保について
7. 公共インフラ老朽対策について
 - ①公共インフラ老朽対策で、廃校廃保となった建物の維持管理と利活用について



質問 図書館の長時間滞在可能とする、休憩、軽食の取れるスペース確保について。

答弁 既存の図書館（室）が複合施設であり、それぞれの管理者と協議し検討する。

葉田 茂美 議員

一括方式

1. 切川バイパス全般について
 - ①切川バイパスは市道安来荒島線までの開通は、平成30年の予定であったが、平成30年代後半から40年代前半に遅れる見通しとなった。遅れた原因はなぜか
 - ②JR西日本との協議はどのようにされているのか
 - ③切川バイパスの開通に向けて今後の計画は
 - ④切川バイパスに接続する市道安来荒島線から国道9号線まで（サンアイ前）の道路整備計画は
 - ⑤安来一中前の安来港飯島線の道路整備計画は
 - ⑥切川バイパス周辺地域の今後の開発計画は、将来の安来市の人口対策にも関連すると思うが考え方を尋ねる



質問 切川バイパスの今後の計画、開通の予定について。

答弁 今後事業用地の取得、JR西日本による工事施工等がすべて順調に進捗したとしても、開通は平成36年を目指すと県より回答を得ている。

嶋田 豊昭 議員

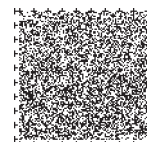
一括方式

1. 公共施設等総合管理計画の策定について
2. 切川バイパスについて
3. マイナンバー制度の準備状況について
4. 生活困窮者自立支援制度の取組状況について
5. ストレスチェック制度（※1）について
6. 女性活躍推進法に関する取組状況について
7. 新安来市立病院改革プランについて



質問 切川バイパス整備は、市庁舎建設・切川地区開発の3点セットで、市民会館の完成と同時に完成を目指して取り組むべき最重要課題だ。県事業であるが、地元対応などの条件整備は市が責任をもって進める必要がある。

答弁 今現在はJRと島根県のほうは設計協議が完了して、工事の工程において調整中である。また、市道安来荒島線から9号線まで（サンアイ前）当初平成30年代後半と saying it but, 36年ごろに前倒しでという答えもいただいている。一中からサンアイ前のところまでは、概略設計を終えた。これから地元の方々に説明に入る。ご理解をいただきたい。



佐々木厚子 議員

一問一答方式

1. 「安来市人口ビジョン」及び「安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定について
2. 市民の健康づくりについて
3. 児童虐待とモラルハラスメント(※2)について



質問 市長は策定された総合戦略のもと、どのような安来市にしていけるのか。

答弁 一番は人口対策。特に子育て、教育、福祉の充実、企業誘致などに力を入れていく。

質問 「がん教育」について、どのようにお考えか。また、がん予防の取り組みについてはどうか。

答弁 義務教育において、がん教育は大切である。指定校の実践例を参考に進めていきたい。がん予防については、安来市健康推進会議の関係機関・団体と連携しながら取り組みを継続強化していく。

質問 安来から189にダイヤルすると、どこにつながり、どのような対応がされるのか。

答弁 松江中央児童相談所につながり、その内容により安来市の関係機関と連携して対応することになる。

原田貴与子 議員

一問一答方式

1. 放課後児童クラブの安定運営と学童保育の質の向上について
2. 医療・介護総合法と安心できる医療・介護・福祉について



質問 放課後児童クラブの現況はどうか。未設置の学校や待機児童の対処は。

答弁 市内17校中、16校から13か所の児童クラブに319名が通っている。クラブのない地区は実態把握に努め、その上で関係者と協議し、検討していく。

質問 19人以下の小規模児童クラブと他地区から通う児童の送迎に対する国の補助金が示された。市の負担はどうか。

答弁 19人以下の小規模放課後児童クラブは5クラブあり、1クラブ当たり年額53万2,000円、送迎支援には5クラブが該当し、年額43万5,000円であり、補助率は、国、県、市で各3分の1ということになる。実績により年度末に対応することになっている。

質問 放課後児童クラブ支援員認定資格取得にあたっては、受講料、旅費の支援をすべきだ。

答弁 受講経費の負担軽減を図り、場所や時間、回数など受講しやすい研修となるよう県に働きかけたい。

質問 利用料の減免を市で実施すべきだ。

答弁 安来市は、県下でも大変低い保険料基準月額を設定しており、安来市としてできることは、市民に寄り添う介護保険制度の運営である。

作野 幸憲 議員

一問一答方式

1. U・Iターンと半農半Xについて
2. ITによる情報発信とICT教育について
3. ロコモ(※3)対策について
4. 道路標識等の点検について



質問 ご夫婦で移住された場合など、農業に従事される方以外でも雇用情報を提供するなど、世帯での兼業を考えていかなければならないと思うが、安来市の方針は。

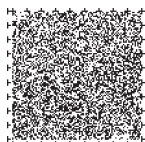
答弁 希望があれば、今年度設置された安来市雇用情報連絡会議を中心に、関係部署や関係機関等と連携して対応する。

質問 今後の情報発信の体制は。

答弁 今後の情報発信の体制、特に一元化については、情報発信担当の秘書課とシステムを管理する情報政策課で、ホームページリニューアルに合わせて対応できるよう検討する。

質問 簡単にできる「ロコモ度テスト」を、市として実施してみても考えるか。

答弁 地域の保健活動やイベント等で、ロコモ度テストも活用していきたい。



田淵 秀喜 議員

一問一答方式

1. 第2次総合計画について
2. 地域センターの役割と機能強化について
3. 認知症対策の取組強化について
4. 子ども・子育て支援の具体的対応について



質問 総合計画の基本構想が未決定の中で総合戦略が決まっているが、その整合性は如何か。

答弁 総合計画と総合戦略を同時並行、同じ考え方で進めており、総合計画の基本的な考え方は、総合戦略に逆に反映されていると考えている。具体的な説明の順番が、議会に対して遅くなるということは否めない事実だが、総合戦略そのものが総合計画を先取りしたものであるというふうにご理解いただきたい。

質問 スマートフォンを活用した子育て支援モバイルサービスの導入を検討しては。

答弁 7月からスマートフォンやパソコンで情報を提供する子育て支援サイト「ママフレ」を開設した。これまでに約7,000件のアクセスがあり、今後はご指摘の予防接種、乳幼児健診などを含めて総合的に情報発信内容を検討して、正しい情報をタイムリーに利用しやすい形で提供できるよう検討したい。

佐伯 直行 議員

一問一答方式

1. ゴミ対策について
2. 空き家対策について
3. 公共工事での地下構造物・埋設物等の検査・管理の現状、及びその対策、また民間工事での基礎杭等の指導について



質問 安来市一般廃棄物処理基本計画も来年度10ヵ年計画の目標年度になっているが、計画の進捗は。

答弁 環境教育の推進、3R(※4)の推進、適正処理の推進の3つが基本方針である。一定の成果は得られている。当初掲げた数値目標を達成できるように取組んでいる。

質問 今年度施行された空き家対策措置法の規定する特定空き家をどうするか、安来市の見解は。

答弁 特別措置法で特定空き家に対し、助言、指導、勧告、命令、行政代執行等が可能となった。本市でも様々な対応ができるよう取組を行っていく。

質問 建築物の杭基礎が全国的な問題になっているが、安来市での状況と対応は。

答弁 本市においても重要な問題と捉まえ、自主的に過去10年間の市有建物の杭施工実績調査を行い、全て不正は行われていないことを確認した。また現施工物件においては、施工管理者・監督者共々十分な管理体制の下、一本一本現地確認を実施している。

岩田 拓郎 議員

一問一答方式

1. 観光施策について
2. 中山間地域対策について
3. 稲こうじ病対策について



質問 観光客をどのように調査し施策に活かすか。

答弁 県の観光動態調査で安来市は14地点の調査と、足立美術館で詳細なアンケート調査を実施している。平成25年度策定の安来市観光振興プラン5年後目標、入り込客数10%アップ、宿泊客数8%アップにより消費額増を目指す。また、月山整備関連では計画概要のパネルを掲示する。花の壇で折り返すコースの散策地図を作成し観光案内所などで配布している。

質問 中山間地域の農業振興・獣害・定住・中心集落対策について。

答弁 高品質で付加価値の高い農産物のブランド化に向けて県に要望するとともに、集落ビジョン策定により、特産品や加工品等を推進する。今年度からリースハウス事業を進めている。中山間地域総合整備事業では圃場や農道整備など多くの事業が要望されている。28年度は国庫補助で調査、箇所確定し、計画概要書を作成、30年度事業採択に向け取組む。

丸山 征司 議員

一問一答方式

1. 中高生に対する主権者教育と、若者の政治参画への啓発（若者議会）について
2. 健康寿命延伸施策について
3. 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりについて
4. 防災、減災と、予防について



質問 健康やすぎ21の7つの柱の中にスマート・ライフ・プロジェクト(※5)の3つのアクションプラスワンは入っているので、趣旨、目的はほぼ同じな訳だから、健康やすぎ21の推進の為に、安来市役所でもこのプロジェクトに参画し、安来市ならではの3つのアクションプラスワンを考案し、活動してPRすればと思うが、如何か。市の見解を伺う。

答弁 スマート・ライフ・プロジェクトに掲げている、運動、食生活、禁煙、プラス健診の、これらのカテゴリー（分野）は、現在策定中の健康やすぎ21の健康づくりの行動計画の柱（食事、運動、歯と口腔、こころ、たばこ・酒、健康診査、親子の健康）に位置付けている。スマート・ライフ・プロジェクトは、これらを具体的に進める一つの方策として認識しているので、今後先行自治体に学びながら研究していきたい。

永田 巳好 議員

一問一答方式

1. 安来市の将来人口目標について
2. 人口の減少が水道事業、下水道事業に与える影響について
3. 安来市中期財政計画について

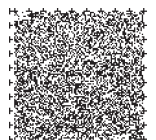


質問 新たな市民会館が、人口減に直面している安来市の身の丈に合った施設であるとは、到底考えられない。

答弁 市民会館の座席については、安来市と同じような人口を持つ境港市も1,100、大田市も1,100、米子市のコンベンションセンターが2,004である。いろいろな皆さんのご議論で、1,008に落ちついたところで、身の丈に合った施設だと思っている。

質問 行政サービスの不均一化が発生することのないように、また行き当たりばったりの財政運営とならないよう、今後より一層慎重な対応を求めたい。

答弁 政府、国、地方こぞって地方創生に取り組んでくれるようになったなと我々もちょっと安心している。大きな課題があるので、一生懸命知恵を絞って、そしてなるべく無駄のないようなことをしていきたいと思っている。



各常任委員長報告

予算委員長報告

予算委員長

田淵 秀喜

12月1日に開議されました本会議において、本委員会に付託されました議案について、11日に本委員会を開催し、慎重審議を行いましたので、その審査経過と結果を報告いたします。

審査については、これまで同様歳入関連について補足説明を受けた後に審議を行い、第1条歳出については、審査の円滑化を図るため各款別に補足説明を受け、審議を行う形で進めることとしました。

審議内容についての特徴的なものとして、(2款) 総務費では、ふるさと寄附事業について、申込み件数金額とも前年比で約2倍の伸びとなっており、寄附特典と払い込みに係る経費不足が見込まれるため、補正予算にて対応する旨の説明がありました。

3世代世帯定住促進事業について、

委員から本事業の効果及び補正額の内訳の考え方に對し質問があり、7世帯18名のUターンがあつたこと、また住宅取得の100万円補助に3件、50万円補助に3件、増改築の50万円補助に5件を見込んでいるとの答弁がありました。

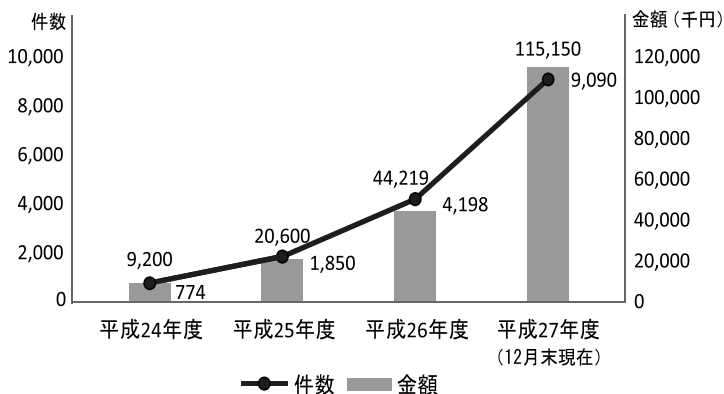
その他、(4款) 衛生費、(6款) 農林水産業費、(10款) 教育費、(13款) 諸支出金の補正内容の説明に対し、委員から質疑・意見等がありましたが、いずれも予算執行に影響する案件ではなく、採決の結果「議第87号」については、全会一致で可決すべきものと決しました。

複数の委員からもありましたように、ふるさと寄附は注目を集めるほど自治体の認知度が向上するものがあります。今後も、知恵を絞って情報発信に取り組んでいただきたいと思ひます。また、今回の補正内容も、安来市の人口対策、総合計画に繋がるものであります。執行部は、議会とも関連な議論を交わしながら、着実に進めていただくことを申し添えます。

寄附の項目及び充当事業

寄附の項目（寄付者が指定）	寄附金の充当事業（平成27年度）
ふるさとの自然環境及び景観の保全又は活用に関する事業	環境保全事業、農村公園整備事業
子どもの健全育成又はふるさと教育の推進に関する事業	情報教育機器整備事業
地域医療又は福祉の充実に関する事業	健康増進施設送迎自動車購入事業
指定しない	誘客推進事業、消防機器購入事業

ふるさと寄附の状況



【一般質問用語説明】

※1 ストレスチェック制度

労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって、労働者のメンタルヘルス不調を未然に防止すること（二次予防）を主な目的としたもの。

※2 モラルハラスメント

言葉や態度等によって行われる精神的な暴力、嫌がらせ。

※3 ロコモ

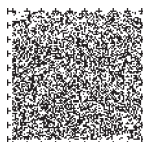
運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態。「ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ、和名：運動器症候群）」という。

※4 3R（スリーアール）

環境と経済が両立した循環型社会を形成していくための3つの取組の頭文字をとったもの。ゴミを減らす（リデュース）、繰り返し使う（リユース）、再資源化、再利用（リサイクル）のこと。

※5 スマート・ライフ・プロジェクト

健康寿命を延ばしましょうをスローガンに、国民全体が人生の最後までで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした厚生労働省の国民運動。



総務企画委員長報告

総務企画委員長

嶋田 豊 昭

12月1日に開議された本会議において、本委員会に付託された議案、陳情について、8日に委員会を開催し、慎重に審査を行いました。審査の結果並びに経過を報告いたします。

「議第83号」については、全会一致で提出原案のとおり可決すべきものと決しました。

「陳情第10号」については、全会一致で不採択と決しました。

審査の経過について申し上げます。

「議第83号」については、この法律に基づく解釈や運用に伴う個人情報保護などの諸問題を含め質疑がありました。が、運用に向け市の業務についても今後の行政の効率化などに必要であるとのことであり、全会一致で可決すべきものと決しました。

「陳情第10号」については、平和・安全に関しての必要性がある法律で、廃止を求める意見書はなじまないとの意見があり、不採択とすることとしました。



総務企画委員会視察（移動通信用鉄塔整備予定地）

文教福祉委員長報告

文教福祉委員長

梅林 守

12月1日に開議されました本会議において、本委員会に付託された議案その他について、9日に委員会を開催し審査を行いました。

審査結果と経過を報告致します。議決案件4件につきまして、執行部提出原案どおり可決すべきものと

全会一致で決しました。

「議第84号」については、執行部より料金設定のこれまでの経緯、条例別表にある例外規定等についての詳しい説明を受けました。

委員からは、市民の皆様幅広く利用していただだけ、運営にも関わっていただけるような、安来市としての特徴ある施設にしてほしい。そのためには総合文化ホール（市民会館）をどのように活用していくのか、まちづくり・人口増ということも含めて、これから決まる総合計画にこの施設がどう寄与していくのか、議論をしてほしいという意見が出ました。

また、指定管理の方法については十分検討し、市費の投入をできるだけ抑えるようにと要望がありました。

「議第85号」については、執行部より給食センター設置における条例について、また開設に向けてのスケジュールについて等の説明を受けました。

委員からは、特に子どもたちの食のための施設であるため、安全対策に十分配慮し、また地産地消という観点から、食材調達についてもしっかり検討し、食育に関しても関係部

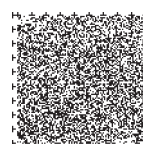
局と連携を取りながら進めていくよう意見が出ました。

「請願第1号」「陳

情第8号（平成26年）「陳情第9号」については、今少し調査・検討が必要であり、継続審査としました。



文教福祉委員会視察（市民会館建設地）



地域振興委員長報告

地域振興委員長

岩田 拓郎

12月1日に開議されました本会議において、本委員会に付託されました議案について、10日に委員会を開催し審査しましたので、その結果と経過について報告いたします。

審査に先立ち、付託案件等についての現地調査を行い、給食センター、水道遠隔監視システム、南十神ポンプ場建設予定地について、担当職員より詳しく説明を受けました。その後、付託案件の審査をいたしました。審査の結果について報告いたします。議決案件3件については、いずれも全会一致で可決すべきものと決しました。

次に、審査の経過について報告いたします。

「議第90号」については、執行部より、水洗便所改造資金貸付金の実績による減額、公共下水道事業進捗に伴う組替えの説明に対し、委員より、下水管支障移転に伴う電線地中化の工事進捗状況と、水洗便所改造資金貸付金の実績による減額、下水道未接続の対応について、質問があ

り、執行部より、電線地中化の工事については、JAから木戸川までの間で、国道の南側を工事する。工期は平成27年11月から平成28年8月予定で、歩道と隣接した家屋を調査し、工程決定の後、国土交通省において地元説明会がなされる予定との説明がありました。水洗便所改造資金貸付金の実績による減額については、今年度77件で当初予算を組んだが、52件であった。当初見込んでいた借り入れ件数、借入額が下回ったため減額である。未接続への市の対応については、職員が宅訪してお願いしている。今年度については、137戸接続していただいた、と答弁がありました。

「議第91号」については、執行部より、配水及び給水費は、島根県発注の県道改良工事の計画変更に伴い支障移転区間の延長の減、水道水源自動監視施設等整備費については、交付金の減額により減額するとの説明に対して委員より、遠隔監視システムの交付金については、当初から100%を見込んでいたかとの、質問があり、執行部より、この事業についても、予算的には100%事業が行える予算を見ていた。との答弁がありました。

「議第92号」について、執行部より、人事異動による人件費の補正と下水道関連工事等の計画変更による受託工事費の減額、水源設備費については、交付金の減額により遠隔監視システム整備事業を来年度へ延期することによる減額との説明がありました。委員より、交付金の減額についての状況と、事業への影響について質問があり、執行部より、交付金は国の予算で決定となるが、今年度については、マイナス予算となつて削減となった。また国の交付金によつて発注できないことにより支障があるのではないかとということであるが、予定をしていたものを組替えたり、箇所を落として集中させたり

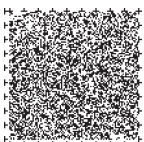


地域振興委員会視察（給食センター）

して調整をしている、と答弁がありました。

その他の項で、委員より切川バイパスの完成は平成36年頃ということであるが、市内の県工事がある程度中断してでも、早期に切川バイパスを開通させることは、手法として考えられるのか、との質問があり、執行部より、お金だけを切川バイパスにもつてきても、JRアンダーには相当工期がかかる。年度で区切られている工事を前倒しでやっていたかどうか、年度ごとにやる工事を同時並行で施工できる箇所はないのかという折衝を始めてきている。市内全体の優先度を図る中で、道路財源でまわせるものとそうでないものがあるが、シフトしてでも市として一日も早い完成を目指し県に向かっていく、と答弁がありました。

「陳情第11号」については、委員より、TTPは農業だけの問題ではないが、農業について大きな影響が懸念されている。しかし、大筋合意を受け農業対策が検討されている現状においてもう少しその動向を注視したいとの発言もあり、全会一致で継続審査としました。



特別委員会委員長報告

特別委員会委員長報告を掲載します。

市庁舎等建設事業調査特別委員会中間報告

市庁舎等建設事業調査特別委員会

委員長 岩 田 拓 郎

本特別委員会は、平成25年1月23日の議員懇談会において、安来庁舎の現在地建て替えと、切川地区への市民会館の移転新築、並びに給食センターの新築計画が提案されたことを踏まえ、主要三事業の機能、基本構想・基本計画及び本事業に伴う財政見通しに関する事項と、切川地区開発計画について調査・検討を行うため、平成25年3月1日、第59回安来市議会定例会において設置されたところである。

これまで平成25年9月25日、第63回安来市議会定例会と、平成26年6月18日、第68回安来市議会定例会において中間報告を行ってきたところであるが、その後の状況、課題等について、報告並びに意見を申し述べる。

新安来庁舎については、建築デザインについて3案の提示があり、ラニングコスト等の面から正方形に近い形を望む委員が多かったが、井型形状を採用したいとの執行部からの強い提案を受けて、本特別委員会もとしたものの、全体スケジュールの説明の際には、工事関係車両等のスペース確保、庁舎利用者や通行人の安全確保からも、市民会館の早期解体の必要性を指摘した結果、実現に至ったところである。

平成29年5月完成に向け、去る11月25日に起工式が執り行われたが、基本構想でも示されたとおり、新安来庁舎及び周辺エリアは中心市街地活性化のためのシンボルである。現在地に建設する新庁舎の意義を充分踏まえられ、市民に親しみを持って



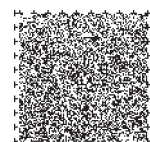
新安来庁舎建設地（安来町）

ある。本議会において、総合文化ホール条例が上程され、指定管理者の導入のほか使用料の考え方等が示された。

安来市総合計画（案）にある「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」を創造する文化芸術活動と交流の場として、市民会館は市民のシンボリック施設であり、他市施設の良き部分を十分に参考・検討され、安来らしく、かつ先進的な事業運営がなされるよう、今後もしっかりと議論を重ねていかなければならない。

給食センターは、公募されていた愛称が「ハッピークック」と決定した。建物本体も今月完成し、試行期間を終えた後、平成28年4月から供用開始となる。

本特別委員会においても、都度、管理運営、食材発注と納入、献立関係、給食費関係等について説明を受けたものの、食育計画や地産地消を活かした食材調達などに課題が残されていると感じる。本事業の重要性



を改めて認識いただき、スピード感を持った取り組みを要請する。

財政見通しについては、新庁舎と市民会館の事業費が、資材費の高騰、人件費増や人手不足等の諸事情により、予定額が大幅に上積みとなった。また、建設事業が本格実施を迎える平成28年度は、予算規模も290億円となる中期財政計画が12月2日の議員懇談会で示され、経常収支比率も硬直化といわれる100%を超える状況も想定されることから、今後の財政状況にも注視しなければならない。公共施設等総合管理計画や、第3次行財政改革大綱との整合性を計りながら、安来市財政全体への影響を最小限に抑えるよう、健全な財政運営を期待するものである。

切川バイパスについては、切川開発計画が方針転換となったことにより、島根県においては緊急性がなくなつたとの判断に至り、工事の凍結となった。ことの重大性を認識する中で、提案された切川地区への給食センターと市民会館の建設を、バイ

パス事業の早期再開、早期開通のために、市議会としても認めてきた経過がある。

開通時期や進捗状況について、こ



給食センター及び市民会館建設地（切川町）

れまでの説明では、来春には造成地部分までは完成し、市民会館完成1年後である平成30年度末には、市道安来港飯島線まで開通する見通しとのことであり、前回の本特別委員会中間報告の際にも同様の報告を行い、その後も事業は順調に進捗しているものと察する中、去る9月議会の一一般質問において、国道9号線までの接続の見通しが平成30年代後半、また本12月議会での一般質問においては平成36年度頃と、事業再開後の見通しからは完成時期が大幅にずれ込む旨の答弁があつた。

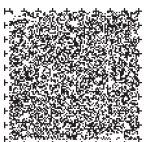
この件は、安来市議会、また本特別委員会に対し、その都度進捗状況の説明があるべき重大な問題である。議会との信頼関係を損ねかねない問題であり、誠に残念であると言わざるを得ない。

市民会館の運営や事業については、供用開始1年後のバイパス開通を想定した中で、市内はもちろんのこと市外からも集客する事業を展開するとの熱い思いの説明を受け、オープン効果以降の集客減を最小限に食い止めるために、バイパス開通前後の

利用者の動線や交通体系について意見交換する中で、規模や席数等について様々な意見はあつたものの、最終的に了承した経緯がある。

主要三事業は、それぞれが既に建設工事に着手され、一定の方向性も確認出来る状況ではあるが、遅れをとる切川バイパス事業は、安来市財政への影響が懸念されるほか、新たな開発や整備が期待されるエリアの幹線道路であり、物流や渋滞の緩和など安来市の産業振興や市民生活への影響をはじめ、諸施策や今後の市政の発展にも影響しかねない最重要施策である。

多くの市民が早期完成を望む中、市長以下職員の一層の努力をお願いすることを申し添えるとともに、本委員会は、切川地区開発計画の推移、また防災公園を含めた市庁舎周辺整備事業に併せ、これらに伴う財政見通しに関しても、引き続き調査・検討を行う必要があると判断し、今しばらく継続することとし、委員長報告とします。



議会のうごき

〈平成27年10月1日～平成27年12月31日〉

10 月

- 3 日 大田市合併10周年記念式典
安来市総合防災訓練
- 5 日 国道432号改良促進期成同盟会通常総会
(庄原市)
- 8 日 福井県鯖江市議会視察来市
- 10 日 平成27年度島根県種畜共進会(松江市)
大山町合併10周年記念式典
- 11 日 古代出雲王陵の丘健康ウォーク開会式
庄原市合併10周年記念式典
- 13 日 議員懇談会
- 14 日 安来市教育研究会安来大会
- 15 日 なかうみマラソン全国大会第2回実行委員会
愛知県犬山市議会視察来市
- 16 日 石川県小松市議会視察来市
- 17 日 島根県東部4市議会交流会
- 19 日 島根県市議会議長会秋季定期総会(益田市)
愛知県尾張旭市議会視察来市
- 21 日 秋田県議会視察来市
中海穴道湖圏域市議会議長会鳥取県知事要望
(米子市)
- 22 日 道路改良要望(広島市)
- 25 日 島根県科学作品展表彰式
- 26 日 中海穴道湖圏域市議会議長会島根県知事要望
(松江市)
- 新潟県加茂市視察来市
- 27 日 岡山県浅口市議会視察来市
- 29 日 議会運営委員会
中国市議会議長会臨時総会(広島市)
- 30 日 全員協議会
- 31 日 なかうみマラソン全国大会密陽市訪問団歓迎会

11 月

- 1 日 なかうみマラソン全国大会
- 4 日 議会運営委員会
本会議(臨時会)
議会運営委員会
- 7 日 安来市身体障害者スポーツ大会

- 8 日 広瀬地区火災予防運動
- 9 日 安能地区広域営農団地農道整備事業開通式
- 12 日 安来・朝来・潮来市議会交流会(兵庫県朝来市)
- 13 日 島根県中央子牛共進会(松江市)
- 16 日 中山間地域対策・調査研究の行政視察
- 17 日 市庁舎等建設事業調査特別委員会
社日小学校、守山初等学校姉妹校10周年交流
事業記念式典
- 18 日 京都府向日市議会視察来市
安来市交通安全大会
- 19 日 道路改良要望(東京都)
島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会
(松江市)
- 22 日 安来市農林業祭
- 25 日 安来庁舎建設工事起工式・安全祈願祭
議会運営委員会

12 月

- 1 日 議会運営委員会
本会議(12月定例会開会)
- 2 日 議員懇談会
- 3 日 本会議(一般質問)
- 4 日 本会議(一般質問)
市庁舎等建設事業調査特別委員会
- 7 日 本会議(一般質問)
全員協議会
- 8 日 総務企画委員会
- 9 日 文教福祉委員会
- 10 日 地域振興委員会
- 11 日 予算委員会
- 14 日 議会改革特別委員会
中海沿岸振興事業等調査特別委員会
市庁舎等建設事業調査特別委員会
- 15 日 島根原子力発電対策調査特別委員会
- 17 日 議会運営委員会
全員協議会
本会議(最終日)
- 18 日 史跡富田城跡整備工事起工式
- 21 日 日立金属(株)安来工場副工場長訪問

編集後記

異常気象のせいか
近年にない穏やかな
年末年始でした。

今回の表紙の写真には、年末に完成した「安来市給食センター」ハッピークック」を掲載しています。長年の懸案であった市内すべての中学校への学校給食が、やっと今年4月から実施されます。

また、議会改革の一環として、新安来庁舎開庁時に向け、本年よりペーパーレス会議の準備も本格的に進めたいと思います。

今後、市議会もより一層情報発信に努めるとともに、市民のみなさまからのご意見も積極的に伺ってまいります。何卒よろしくお願いいたします。

安来市議会広報委員会

委員長 作野幸憲
委員 佐伯直行
委員 岩田拓郎
委員 澤田秀夫

